

平成24年第1回(3月)
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	本田芳枝
2	因辰美
3	田川正治
4	川口學
5	伊藤正
6	向野正幸
7	久我純治
8	小池弘基
9	澁田順二
10	山脇秀隆

通告順 NO. 1 質問者7番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
乳幼児療育事業の委託について	<p>平成24年度から「ことばの教室」が完全委託事業になるのですが、本当に委託をしなければならないのか、今後の方向性を探りたい。</p> <p>(1) 利用者、議会、町民への説明責任が果されていないのでは</p> <p>(2) 委託先の決定はどのようになされたのか 11月の要望書の内容が業務内容の仕様書に活かされるのか。直営のまま一部業務委託で派遣職員は常駐という形もあるのでは</p> <p>(3) 「きこえとことばの相談会」は保育園、幼稚園、小学校と健康づくり課との連携という意味では、とても良い事業だったが今後どうなるのか</p> <p>(4) 療育を行う場所が2自治体にまたがっていることは、利用者を分断することになる。あまりに配慮がたりないのでは</p>	町 長
第2次子ども読書活動推進計画について	<p>24年度から新たな2次計画がスタートする予定です。1次の反省を踏まえたうえで、その内容と計画を推進するにあたって施策の説明を求めます。</p> <p>(1) 教育行政施策要綱への掲載について</p> <p>(2) 学校司書待遇の学校間の格差について</p> <p>(3) 小学校の朝読や読書ボランティアの研修は</p> <p>(4) 学校図書館への新聞配備について</p> <p>(5) 辞書などの調べ学習の書籍購入について</p> <p>(6) 計画の進行管理はどのようになされるのか</p>	教 育 長
就学校指定通知における保護者の申し立てについて	<p>諸事情があつて区域内の学校に子どもが就学することを悩んでいる保護者が少なからずいます。その対応についてお尋ねします。</p> <p>(1) 就学校の変更に係る要件及び手続きの公表について</p> <p>(2) 文科省の通知では変更を適当と認めている例を参考にするとあり、保護者の申し立てができるかとあるが。</p>	教 育 長

通告順 NO. 2 質問者 6番 因 辰 美

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 原町バス停について	粕屋町の交通渋滞を考えると、原町バス停のバスカット使用は当然と思うが、一般質問後の進捗状況について問う	町 長 都市政策部長
2. 若宮三叉路について	旧役場庁舎跡地を利用して、扇橋から長者原方面へ向かう車線に右折レーンを作り、渋滞緩和を図るべきと思うが、今後の方向性を問う	町 長 都市政策部長
3. 長者原交差点渋滞について	JR福北ゆたか線の長者原踏切と県道607号線は、かなりの高低差がある。普通車が通れるくらいのアンダーパスは出来ないものかと多くの住民が切望しているが、今後の方向性を問う。	町 長 都市政策部長

通告順 NO. 3 質問者 3番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
障がい者におもいやりのある町づくりについて	①発達障がい児の乳幼児療育事業「ことばの教室」を引き続き町の直営で行うことについて ②町内に障がい者施設を誘致する計画の進捗状況について	町 長
安心して子育てできる環境づくりについて	①老朽化した町立保育所や幼稚園の建て替えや、施設の改修、設備の改修予算について ②町立保育所や幼稚園の待機児童解消と、正職員をクラス担任に配置することについて ③病児保育事業を実施する病院を増設することについて ④中央小学校の学童保育施設の整備について	町 長
安全、安心の町づくりについて	①犯罪防止のために街灯を増設することについて	町 長

通告順 NO. 4 質問者 15番 川口 學

質問事項	質問の要旨	質問の相手
福祉バスの運行改善について	①停車場を（スーパー・病院・銀行など）増設 ②運行バスの改良 ・小型ワンステップバス ・車イス乗降用スロープ板付き ・環境にやさしいアイドリングストップバスなど	町 長
学童保育の改善	①保育年齢の引上げ	町 長
給食センター建替えについて	①運営方法は公営か民営か	町 長
小・中学校、幼稚園の（暗い・汚い・臭い）3Kトイレの改善について	①先進地宗像（河東中）視察の感想について ②現在の各校の進捗状況は	教 育 長

通告順 NO. 5 質問者 8 番 伊 藤 正

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町の財政について	<p>国内外の経済情勢を見ると厳しい。海外ではギリシャに端を発した欧米の経済危機。国内では大震災による生産性の低下や歴史的な円高で経済の低迷が続く中、厳しい財政運営を迫られているのが現状である。</p> <p>財政の健全化を図るためには、歳入歳出の見直しが重要と考えるがその財政運営について問う。</p> <p>(1) 財政は健全に運営されているか</p> <p>(2) 税の滞納者の現状と対策は</p> <p>(3) 受益者負担及び補助金の見直し</p> <p>(4) 町職員の定年退職者の処遇は 有能な人材の適材適所での職場の提供を</p> <p>(5) 農地（市街化区域内を含む）の開発を推進するための、プロジェクトチームの編成を</p>	町 長
安全安心な生活ができる環境の整備について	<p>粕屋町の西部地区は、福岡市と志免町に隣接し福岡市のベッドタウンとして、人口が増加している。</p> <p>また、幹線道路の交通量の増加に伴う交通事故の多発、若者の集まる施設、JR 駅周辺の治安の低下が懸念される。</p> <p>安全安心な生活ができる環境の整備について問う。</p> <p>(1) 交通事故や犯罪の現状その対策は</p> <p>(2) 歩道など生活道路の整備を</p> <p>(3) 交番の誘致を</p>	総務部長

通告順 NO. 6 質問者 11番 向野正幸

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>中学校必修科目柔道学習時での、事故に対する予防対策は</p>	<p>柔道学習時での怪我（死亡）事故が、他のスポーツに対して非常に多い。 頭を床に打ち付けなくても静脈が切れて死亡（中学生114名）事故。 現在、文部科学省は有効な防止対策を立てない学校に任せると防げないと柔道専門家は報道されています。 町では事故防止をどのように考えているか。</p>	<p>教育長</p>

通告順 NO. 7 質問者 5番 久 我 純 治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>住民の自治会（組合）ばなれ等に関する行政の対応は</p> <p>町政に対する昨年12月定例会での町長の所信表明に対して、次の事についてお尋ねします</p>	<p>自治会を離れる人、また、住民登録しても自治会に入らぬ人、また、住民登録さえしない人達が増えている現実行政としての対応は</p> <p>①安心して子育てできる環境づくり</p> <p>②都市と自然のバランスのとれた便利で快適なまちづくり</p> <p>③誰もが安心していきいき暮らせるまちづくり</p> <p>④粕屋町行財政改革大綱の見直し</p>	<p>総合窓口課</p> <p>町 長</p>

通告順 NO. 8 質問者 2番 小池弘基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 合併について町長の考えを尋ねます	①平成19年12月定例議会にて、糟屋郡6町合併への協議会設立は議会において否決されていますが、3町もしくは2町での合併の考えが有るのかを尋ねます。	町長
2. 町長の24年施政方針に対して尋ねます	①旧清掃センターの解体時期について尋ねます。 ②子育ての悩みや不安を解消し、安心して妊娠・出産・子育てが出来るように支援しますと有りますが、産婦人科や小児科病院の誘致の考えを尋ねます。	町長

通告順 NO. 9 質問者9番 澁田 順二

質問事項	質問の要旨	質問の相手
九州大学農場跡地の将来構想について	<p>①平成5年の移転計画から19年が経過し愈々今年から最終段階の第3ステージに入った。 今後九大側と情報交換を密にし、粕屋町の街づくりに反映させるべきと思うが</p> <p>②役場内には農場跡地利用に関する検討委員会やワーキング部会が設置され成果をあげたと思う。 現在存在するのか、また、活動状況は</p>	町 長 都市政策部長
自然災害に対する町の危機意識は	<p>①未曾有の東日本大震災から間もなく節目の一年を迎える。 震災後、全国自治体において自然災害に対する危機意識の見直しが始まっている。粕屋町も風水害、地震、津波といった災害に対応すべき方策を具体的に検討すべきと思うが</p>	町 長

通告順 NO. 10 質問者13番 山脇秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>バイオマスタウンにみる学校給食の堆肥化について</p>	<p>近年、循環型社会において、バイオマスや3Rなどエコタウンの構築の推進などが叫ばれて、全国的にもその取り組みがなされています。「エコタウンかすや事業」においては、ごみの発生の抑制などに力を注いで、資源循環型社会の形成を推進していくとしています。</p> <p>①粕屋町は、「バイオマスタウン構想」ではなく「エコタウン事業」なのか</p> <p>②指標として平成27年度までに、一人当たりのごみの排出量の抑制を数値化していますがその取り組みは</p> <p>③環境学習や環境教育を支援する手立てはあるのか学校給食の堆肥化をすすめる事がその手立てです。</p>	<p>町長</p> <p>環境生活課長</p> <p>教育長</p>
<p>ブックスタート事業について</p>	<p>町は、外に向けてはブックスタート事業の推進を謳っていますが、その実は消耗品費に予算が組み込まれ、今年度に至っては50%の削減を余儀なくされています。</p> <p>費用対効果の検証もなされないまま、ボランティア団体にその軸足を委ねてきています。このままでは、事業自体がなくなるのを危惧します。</p> <p>①ブックスタートの意義と開始した経緯とその効果を聞きます。</p> <p>②予算の動向が分かりづらいので、款・項に格上げし予算の見える化を</p> <p>③町民や議会が納得いくように、費用対効果の検証のためアンケートの実施及び追跡調査を行うことです。</p>	<p>町長</p> <p>住民福祉部長</p> <p>こども未来課長</p>